

ミャンマー連邦共和国における放送番組制作設備・スタジオ設備整備及び 放送コンテンツ提供事業に係る株式の処分について

株式会社 海外通信・放送・郵便事業支援機構（以下「JICT」）（東京都千代田区、代表取締役社長：大島周）は、ミャンマー連邦共和国における放送番組制作設備・スタジオ設備整備及び放送コンテンツ提供事業に関して、保有する Dream Vision Co., Ltd.（以下「DVC」）の全株式について、DVC に譲渡したことをお知らせします。尚、JICT は、本件について 2023 年 2 月 10 日に総務大臣の認可を得ております。

JICT は、日本製の放送番組制作設備・スタジオ設備の輸出や、日本の番組制作ノウハウの輸出を促進するとともに、ミャンマーでの日本コンテンツの発信を促進し経済・文化など幅広い分野で日本・ミャンマー両国の関係を強化すべく、当時の日・ミャンマー両国関係を踏まえ、2018 年 3 月、現地に設立された DVC に出資いたしました。出資後、DVC を通じて、日本製の放送番組制作設備・スタジオ設備の輸出と日本の番組制作ノウハウの輸出を支援するとともに日本のドラマやアニメなどのコンテンツの放送が行われ、放送品質を向上させるとともに現地での日本に対する興味や親近感を呼び起こすなど、一定の役割を果たしました。

JICT は、2021 年 2 月以降のミャンマー国内における情勢変化等を踏まえ、関係者間で協議した結果、2023 年 2 月 10 日に本件に係る総務大臣の認可を取得し、その後、JICT が保有する全株式を DVC に譲渡しました。そして、2025 年 6 月 24 日をもって譲渡に係る資金を受領した本邦持株会社の清算等の一連の処理を完了しました。

（参考）支援決定時のプレスリリース（2018 年 3 月 9 日）

https://www.jictfund.co.jp/wp/wp-content/uploads/2018/03/20180309_press.pdf

（問い合わせ先）

株式会社 海外通信・放送・郵便事業支援機構 経営戦略部

TEL : 03-5501-0092